



「ピッカピカの一年生」  
～本泊小学校入学式～

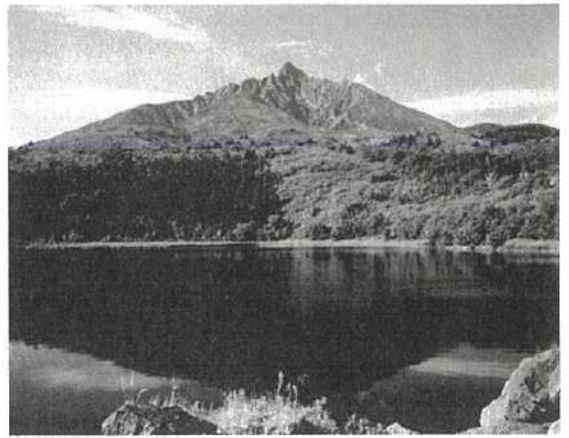
平成14年 4月号

広報 

いしし富士

No.194

# 五つの財産を有効に活用した 21世紀の新たなまちづくり



## 平成14年度 町政執行方針

利尻富士町長 吉田 勤

うに報道され、また、牛海綿状脳症（BSE）の発生や大企業のリストラや破綻による完全失業率が5%を超える等、経済を中心とした社会不安が増幅しているのも皆様ご承知のとおりであります。政治的には小泉内閣の誕生で幕を開け、「改革なくして成長なし」との掛け声のもと、これにより地方行政は一大転機を迎えることになり、一九七〇年代半ばに世界を襲った国家財政の危機にもかわからず、公共投資の拡大を続けてきた日本でもありますが、ここに来て財政構造改革を使命とする政権を選び、この政権が掲げる「聖域なき構造改革」は、地方財政をも直撃することが確実視されております。

さて、町内に目を向けますと37年ぶりに町長選挙が執行され、私ごとで恐縮ですが暖かいご支援をいただき町政を担うことになり、皆様に大変お手を煩わせましたことにお詫びを申し上げますと共に、町民の皆様がいろいろな面で私を支えて下さったことに対し、心から感謝とお礼を申し上げます。

しかしながら、この選挙によって町を二分したということは紛れもない事実であり、このしこり解消のため「住民との対話」を最優先させ職員と一丸となり町政を進め、町民の皆様の協力を得ながら「ふるさと利尻富士町が輝くことができるまちづくり」のために努力する覚悟でありますので、一層のご理解とご指導をお願い申し上げます。

ここで本町の話を取り上げてみますと、本町の二大産業である水産にあって生産額は、鰹泊漁協では約一、〇〇〇、〇〇〇千円、鬼脇は約五〇〇、〇〇〇千円、合わせて約一、五〇〇、〇〇〇千円で前年実績より約二七〇、〇〇〇千円の生産減となりました。

また観光については、利尻富士温泉が6月25日に3年目にして入場者30万人を達成し、観光客もジェット機就航の定着、登山ツアー客の増加、一昨年の有珠山噴火により落ち込んでいた道内観光

の回復などで、上半期の9月末では前年同期より二二、四〇〇人多い二四〇、五〇〇人の入込みがあり、シーズン端境期であるこの3月でも近畿日本ツーリストのツアー客が、55団体、二、四七〇人の予約があり、すでに観光シーズンが始まったような感じさえする現今ですが、今年も利札観光は好況が続くものと予想され、期待しているところでもあります。

一方、世はまさに変革の時代であります。その中であって全国で市町村合併の気運が高まっており、その背景には、少子・高齢化・人口減少という地域社会の変化という面があると思いますが、本町を考へても従来通りの自治体運営が可能かどうか厳しい財政状況におかれ国の方針、施策を冷静に捕えながら新しいまちづくりを考えなければならず、このように地方自治をめぐる環境は、まさに正念場を迎えて地域住民の選択を求めながらの行政運営を行わなければならない時代になって参りました。

また、量の充足を追求してきた人々が、豊かさを背景に質的な充実を求めようになり、まちづくりの主眼もまた「うるおい」や「景観」などのソフトな価値に重きをおかれるようになってきている状況に鑑み、人々の関心がよりよい地域、良好な環境のもとでの生活が実現できるように、自治体行政のあり方にも鋭い視線が浴びせられていくと考えますので、その方向性を見誤ることのないよう対話を重視しながら施策を展開しなければならぬと考えます。

このため、本町の地理的、自然的環境で育まれている五つの財産を有効に活用した21世紀の新たなまちづくりを目指して全力を挙げて町政を推進して参る所存でありますので、末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成14年利尻富士町議会第1回定例会の開会にあたり、平成14年度の町政執行に対する私の基本的方針を申し述べ、町議会議員の皆様並びに町民皆様のご理解とご支援を賜り、町行政の公正さや透明性を確保し、施策や事業の評価によって行政の有効性を高めるとともに、ことさら厳しい状況に置かれている町財政の運営につきまして、鋭意努力を傾け、その健全化を図って参りたいと存じますので、特段のご指導とご協力を賜りますようお願いする次第でございます。

全世界が明るい夢と希望を胸に21世紀の幕開けを迎えた昨年を振り返りますと、国際的には何と言っても世界中を震撼させたアメリカでの同時多発テロの惨状が思い浮かびますし、それに端を発して米国がアフガン空爆を開始し今なおそれが続いていることを考えると、緊張と不安が渦巻き安閑としてられない世界情勢となっているのが現実だと思います。

一方、国内においては池田小学校児童殺傷事件や児童虐待、凶悪事件など悲惨な事件が毎日のよ



その五つのテーマは、

第一 「紺碧の海」

を活かした水産業の振興

第二 「悠久の利尻富士と自然」

を活かした観光産業等の発展

第三 「天与の水と温泉」

を活かした生活環境の整備

第四 「豊かな心を育む人づくり」

を目指した福祉と教育の充実

第五 「現有財産」

を有効に活用したまちづくり

この5項目を掲げ、平成14年度予算を編成しましたが、一般会計において平成13年度当初予算と比較して、一一〇、七〇〇千円減の四、二六七、〇〇〇千円（2.5%減）と減額予算を編成せざるを得ませんでした。

これは皆様もご承知のとおり、国勢調査による人口減を始め制度改正による地方交付税の減額、昨年水産業の低迷による町税の減額等、要素は諸々ありますが、今後の町財政の運営を考えれば適正な財政規模を維持するために行財政構造の検証を実施しなければならぬ時期に来ている状況にあることをご理解賜りたいと存じます。

このことを踏まえながら、今年度は以下の項目に基づいて施策を講じます。

第1  
『紺碧の海』を活かした  
水産業の振興

昨年、わが町の基幹産業である水産業は、まれに見る海藻の繁茂などにもかかわらず、例年生産高の上位を占め、根付漁業の基幹となっているノナ・ウニの生産の落ち込みが大きく、ノナについては生産量で約33トン（前年対比33%減）、生産額で約二四〇、〇〇〇千円（前年対比30%減）、ウニにあつては生産量で約10トン（前年対比53%減）、生産額で約一七〇、〇〇〇千円（前年対比39%減）となつてしまいました。

反面、コンブは天然が鵜泊において約72トン（30%減）の約二二四、〇〇〇千円（40%減）と減産であつたものの、鬼脇では約69トン（400%増）の約一〇〇、〇〇〇千円（335%増）の増産となり、町内全体では約141トン（20%増）の二二八、〇〇〇千円（2%減）となり、ほぼ前年度並みの結果となりました。

養殖昆布は、鵜泊で約55トン（15%減）の約一三〇、〇〇〇千円（1%減）、鬼脇では約29トン（2%増）の約六八、〇〇〇千円（27%増）、町内全体では約84トン（10%減）の一九九、〇〇〇千円（7%増）となり前年を若干下回る生産量であつたものの高価格で取引された関係もあり、養殖コンブ漁家にとっては日々の努力が報われた結果となりました。

漁船漁業では、タコ漁やホッケ漁の生産高が昨年を上回つたものの、いかなご漁等が振るわず、

漁業者の努力にもかかわらず両漁協の総生産額は約一、五〇〇、〇〇〇千円と前年を約二七〇、〇〇〇千円（15%）下回る厳しい結果となりました。平成14年度はこの厳しい現実を踏まえ、議会・国・道・関係機関のご支援のもと、昨年制定された水産資源の持続的利用の確保、水産業の健全な発展を通じて、国民に対する水産物の安定供給を基本理念とする水産基本法及び、同法に呼応して本年制定を目指している北海道水産業振興条例に基づき国及び北海道の施策を最大限に活用しながら漁協・漁業者と一体となって安全操業のもと、浜が賑わい、漁業生産と漁家所得の安定、向上が図られますようこれまで以上に水産業の振興と漁家経営の安定に力を注ぎます。

このため、利礼海域地区広域漁場増殖場造成事業として、北海道が事業主体で総事業費約二九〇、〇〇〇千円をもって、タコ産卵礁を鰹泊から旭浜沖へ360基、鬼脇から金崎沖へ150基、大型漁礁（FP型）を鬼脇から金崎沖へ250基を設置し、タコ及びカレイ、ホッケ、ソイ等の資源を回復増大させ、漁船漁業の生産増大を図ります。

同じく北海道の事業主体で地先型増殖場造成事業として、総事業費五五、〇〇〇千円をもって、ウニ、コンブ礁（SKKブロック）120基を沼浦地先の砂地に設置し、ウニ、コンブの新規漁場造成を行い資源を増大させ、沿岸根付漁業の生産増大を図るべく、これに要する地元負担金として五、五〇〇千円を予算計上したところであります。

さらに町単独補助事業として、ノナなどウニ類を深みから浅海へ海藻繁茂海域への移殖放流事業のために鵜泊、鬼脇両漁協で実施する事業に対して助成すべく予算計上し、未利用ウニ資源の利活用による生産の向上を図ります。

また鬼脇漁協にあつては、北海道補助の資源管理事業として、ノナ放流によるヨレモク駆除事業



を実施し、コンブ等の有用海藻の繁茂とノナの身入り向上によるウニ生産の維持・増大を図るべく、これに対する助成と町単独補助事業としてウニの人工種苗放流事業に対しても予算措置を講じており、これらウニ資源の維持、増大対策事業の実施にあたっては、コンブ等有用海藻へのノナによる食害の影響を回避すべく、放流密度、放流海域の選定に配慮するとともに、漁業者自身の手による移殖放流の継続と適正な漁獲サイズの設定等による資源管理をこれまで以上に徹底するよう、漁協と連絡を密にしたいと考えます。

また、昨年6月にウニのむき身など生食用魚介類加工基準が改正され、本年6月から施行されることになっており、これまで以上に魚介類の鮮度保持、衛生管理の徹底が求められていることから、河漁協各1基づつの、清浄で低水温である地下水のボーリング事業に対しても、助成すべく予算措置を行っております。

コンブ養殖漁業は、生産性が高く安定した漁業としてわが町の栽培漁業の中核をなしていますが、着業者の高齢化等によって従事漁家が減少の傾向にあります。この基幹栽培漁業の維持発展と名産利尻こんぶの持続的安定生産のための支援策について検討すべく、十四年度から宗谷支庁の地域政策推進事業として、こんぶ養殖業者、漁協、町、漁協系統、宗谷支庁等で構成される「利尻地区こんぶ養殖業検討協議会(仮称)」を設立し協議会を開催する計画となっておりますが、わが町としてもこれに積極的に参画し、着業者への支援をして参ります。

さらに、コンブ等の水産物についても米国、EUなど関係諸国から輸入割当制度の撤廃が強く主張されていますが、この主張が通れば中国、韓国、ロシアからの輸入コンブが増大し、北海道の漁家が大きな影響を受けることが心配されます。この

ため、「コンブ輸入割当制度堅持北海道自治体協議会」等を通じての、国など関係機関への要請行動を昨年引き続き行って参ります。

近年、食への安全に対する関心の高まりの中にあって、水産物にあっても本物志向、ブランド化、産地の差別化が求められております。

このため利尻島特有の水資源である地下水海水を利用した活ヒラメ、活ソイ、活ノナ、アワビ等の蓄養殖施設を鉄骨一部二階建て三八八・一平方メートルを鬼脇港内に建設します。この総事業費八七、四九〇千円を要し、本年秋からの利用が可能となるよう早期の完成を図ります。これにより、ヒラメ等の特産的な魚介類の付加価値向上と適期の出荷、来島観光客等への提供も可能となり、漁家所得の向上と観光関連産業の振興にも役立つものと期待しております。

この外、鬼脇漁協青年部のエゾアワビ養殖試験事業、鬼脇漁協の脱皿機、電動リフトの購入事業に対しての助成と、毎年大きな被害をもたらした漁業生産を阻害しているトドの被害防止対策事業として、ハンター、船長の雇用賃金、備船料等を前年度に引き続き予算計上しております。成果の上がりつつあるヒラメ稚魚放流の継続、将来の資源づくりに向けたニシン稚魚の試験放流、さけふ化放流事業の効率化、回帰率の向上のための健全大型種苗の放流等にも取組んで参ります。

さらには、利尻三町と六単協が一致して取組む共同漁業海域と周辺海域との一体となった漁業資源の保全・増加、開発対策等を北海道等に要請するとともに、未・低利用の有用・特産的な漁業資源の利活用と、本年から着手したノリ養殖などのほかに新規栽培漁業の可能性について皆さんとともに新たな発想のもと検討・実践し、漁家所得の安定向上に力を注いで参ります。

また、漁船漁業の操業と労力の軽減、安全確保

のためには漁港、港湾等の基盤施設の確保と整備が不可欠であります。

十四年度の北海道が事業主体の漁港整備事業としては、大磯分港の北防波堤、突堤、2.0m物揚場の新設、本泊漁港の3.0m岸壁の嵩上げ改良、南浜漁港では地域水産物供給基盤整備事業として、水産協調型外防波堤の建設に着手する見込となっております。これらの総事業費は約二八〇、〇〇〇千円が見込まれております。

雄忠志内漁港では、漁港漁村活性化対策事業と

単位：千円

費目	事業名	事業費	内容
<b>農林水産業費</b>			
	町有林保育事業(下刈)	233	48ha(南浜)
	町有林保育事業(除間伐)	2,583	7.28ha(金崎)
	港町岸本地先小規模治山工事	6,000	雪崩防止柵
	杉林除間伐・枝打ち事業	2,572	
	蓄養殖施設建設工事	87,490	鉄骨一部2階建(388.1m <sup>2</sup> )
	うに人工種苗放流事業補助金	378	鬼脇 15mm 3万粒
	うに類移殖事業補助金	6,400	霧泊 8.5万粒、鬼脇 15万粒
	浅海漁場調査事業補助金	525	資源調査 霧泊一円
	地下海水汲み上げ事業補助金	2,728	霧泊 ボーリング一式 荷捌所裏
	地下海水汲み上げ事業補助金	2,906	鬼脇 ボーリング一式 南浜
	資源管理事業補助金	4,875	鬼脇 野中ヨレモク駆除、紫ウニ採捕放流10万粒
	エゾアワビ養殖試験事業補助金	776	鬼脇青年部 50mmサイズ 5,600粒
	電動リフト購入事業補助金	2,844	鬼脇漁協 2L車 1台
	脱皿機購入事業補助金	1,457	鬼脇 脱皿機 1台
	沿岸漁場整備事業負担金	5,500	沼浦 SKKブロック200基
	漁港漁村活性化対策事業負担金	3,700	雄忠志内漁港浮桟橋 -2.0m 25m
	野中船揚場消波堤改良計画検討委託料	630	



して浮き桟橋の建設に着手する見込みであり、十四年度の事業費として三七、〇〇〇千円が見込まれ、これに要する地元負担金を予算計上いたします。

野中船揚場の消波堤については、風向きによっては越波が著しいことから改良を検討すべく、そのための計画検討委託料も予算計上しております。港湾にあつては、国の直轄事業として鷺泊港では、防波堤（島）のケーソン三函、延長60mの据付と西防波堤の改良が見込まれており、鬼脇港では、3.0m物揚場及び内防波堤（東）の改良と防波堤（島）のケーソン三函、延長45m分の製作が見込まれており、両港合わせた総事業費は約一、五六〇、〇〇〇千円（前年度通常分対比約二六〇、〇〇〇千円の増）に達する見込みで、国の公共事業予算削減の中にあつて、ほぼ要望どおりの事業費が確保される見込みであります。これに要する地元負担金として二五七、六〇〇千円を予算計上し両港湾の入出港の安全と港内の静穏、荷揚げ作業の軽減、安全対策を推進いたします。

これらの諸施策に加え、わが町には年間25万人を超える観光客が訪れていることを考えると、地場水産物の消費にとつても大きなメリットです。で、地元で採れた安全で新鮮・美味の水産物を直接提供できる機会を捕らえ、宿泊・飲食店・売店など観光産業との連携を一層強化し、漁業・水産加工業ひいては町経済全体の活性化を図ってまいります。

第二

『悠久の利尻富士と自然』を生かした観光産業等の発展

昨年の上半期における4月から9月までの観光客の入込み数は全道的に伸びており、宗谷管内は前年対比4.3%の増、本町においても二四〇、五〇〇人と前年及び前々年対比でも10.3%の伸びとなつておりますし、宿泊状況につきましても一一二、〇八〇人と前年対比10%増となつております。

これらの背景には、景気低迷による個人消費の伸び悩みがあるものの、一昨年の有珠山噴火と風評により落ち込んだその反動と、米国の同時多発テロによる海外旅行の低迷によるものが大きいものと思われ、また、旅行雑誌においても道内・外において「もう一度行ってみたい観光地」、あるいは「今後行ってみたい観光地」として利尻礼文が上位を占めていることから、これらの要因と相俟つて特に5月から6月と、9月は前年より大きく伸びており、春と秋の北指向が増えたものと推測できます。

また、地元観光協会や宿泊業組合、観光関連企業等の自助努力や旅行エージェントとの連携は言うに及ばず、航路や空路の千歳直行便等の交通アクセスが充実・強化されたことも大きく伸びた一つの要因ではなからうかと考えます。

特にこの3月におきましては、早春観光として4年目を迎えてのツアー客が訪れており、今後の観光期間の延長、さらには通年観光への足がかりとなるものと考えられますし、行政におきまして

も全力を挙げてその受け入れ体制に万全を期しているところであります。

幸いにして今年の観光については、新聞紙上で1月末現在すでに一一、〇五三団体、五七七、〇一六人の予約がフェリー会社にあつたとの記事が報道されており、今年も観光産業の躍進は期待できるものと考えております。

今後においても通年観光を視野に入れながら、低迷する社会経済情勢の中にあつても国民みんなの保養地として現存できるように、そして現在の状況におおることなく常に危機感を持ちながら、じっくり戦略を練る必要があるかと存じます。

そこで基本的な方針としては、自然美の保護や人工美の整備、人情美と交流の創出により取り進めて参りたいと考えます。

1点目の「自然美の保護」では、利尻島には誇れる山・海などの美しい自然があります。これらの清潔な環境の保全を図りながら、特に山のトイレ問題については、利尻島ばかりでなく日本全国の百名山等でも深刻な問題であるとの認識から登山者へのマナーの高揚に努めて参りたいと考えます。そのためには、昨年に引き続き携帯トイレの配布を行うとともに、環境省並びに関係機関とも連携を図りながらアンケート調査の実施も含め、利尻山の登山道を含めた環境について検討を行います。

2点目の「人工美の整備」では、自然美の保護と同様に自然との調和を図るための整備であります。森林浴や温泉は保健や保養効果があり、それに自然探索（自然ウォーキング）を組み入れることによつて最大の健康作用がもたらされることから、これらの機能が最大限に発揮できるように既存施設の有効的な活用と整備が必要と考え、自然休養林のケビン改修や温泉施設露天風呂の増設、りつぷ館屋上防水工事、ボン山・姫沼ハイキング



コース看板の設置など既存施設の補修整備を行うとともに、周遊型観光と滞在型観光の調和を図るため、観光資源の再調査(探勝ハイキングコース)を観光協会とともに実施いたします。

3点目の「人情美と交流の創出」では、心のこもったサービスこそ最も大きな観光の資源・財産でありますので、夏期間のツアー客から、春・秋そして冬へのリピーター客の誘致のため「もてなし」を宿泊関係者や観光関係者はもちろんのこと、地域全体として実現できるよう取り組みます。また、今はインターネット時代であり、町にもインターネット上で様々な方々からの意見等が届いており、それらの意見を真摯に受け止め接遇等の研修会を開催しながら改善を図りたいと考えます。

さらに、水産と観光が連携し都市との交流を深めることにより新しい産業が生まれると考えます。その一つの試みとして、今年2月の札幌雪まつり会場において篤泊漁業協同組合ホッケ部会が開きホッケを二千枚無料配布し、PR効果は高いものだったことを聞いております。これら地域の連携を密にしながら今後は消費拡大に繋がるようにその販路の拡大に努めなければなりません。この様に地域ブランド製品の拡大を図ることはもちろん、水産と観光の連携体制を再構築し、島外在住者の力も借りながら「ネット」(利尻島に対する応援団づくり)を適時に立上げ、町のホームページも含めて情報を発信いたします。

以上3点についての具体的な施策の展開について、中長期的な展望に立って、今年度はその足がかりの年となるように地域や各団体、観光関係団体等のご意見を拝聴しながら取り進めたいと考えておりますのでご理解を賜りたいと存じます。

次に商工業の振興について申し上げます。

商工業や水産加工業は、地域の経済、生活基盤にも重要な役割を果たしておりますが、その経営

環境は年々厳しさを増しているのが現実です。特に観光産業の伸びは若干あるものの、水産業と公共事業の低迷は地域経済に大きな打撃を与えております。この地域経済を回復させるためには何と云っても地元での購買力を高めなければなりませんし、このためには事業者の創意工夫による経営改善に頼らざるを得ません。これが、商工業の振興や商店の活性化を図るために、行政はそれぞれの方々が努力できる環境、いわゆる融資制度を充実にさせることにあると思っております。

このため、今年度から中小企業融資貸付制度に

ついて、北海道信用保証協会が二五、〇〇〇千円の預託原資廃止に伴い、町が同額を現行預託に増額することに決定いたしました。これによって中小企業者への融資枠も従来どおり一八〇、〇〇〇千円が確保され、地域の商工業の振興に寄与できるものと考えます。

また、本町の経済と商工業の活性化は公共事業に大きく依存しているところがありますが、今年度分の町内で国など他機関が実施する土木関係の公共事業を申し上げますと、砂防事業では稚内土木現業所関係で、雄忠志内川護床工3箇所、アブ

単位：千円

費目	事業名	事業費	内容
商工費	ケビン改修工事	3,085	野営場階段・ドア取替 7棟分
	登山道道路看板設置工事	800	看板 8基(4ヶ所)
	篤泊市街地街路灯塗装工事	285	街路灯りっぶ塗装 41基
	温泉施設露天風呂増設工事	3,696	露天風呂拡張 男湯12.8㎡、女湯12.8㎡
	温泉施設倉庫増築工事	1,413	倉庫増築 13.2㎡
	温泉保養施設に至る外灯取替工事	865	外灯取替 250w 8基(神社三叉路から)
	発電機購入費	2,403	温泉
土木費	自然休養林甘露水線整備工事	70,000	w=4.0m・5.5m(片2.5m)L=240m全体延長L=1,885m
	自然休養林甘露水線整備工事に係る付帯工事	1,365	NTT・北電地下埋設ケーブル移設
	旭浜海岸線支線新設工事	3,000	L=75m W=4.0m
	富士岬2号線拡幅工事	600	L=10m
	南浜漁港線防護柵改修工事	800	ガードパイプ改修L=14m
	金崎海岸線舗装補修工事	1,900	w=4.0m、L=235m
	鬼脇中央線舗装補修工事	1,600	w=4.5m、L=180m
	利尻小学校線舗装工事	300	路肩補修 w=1.0m、L=35m
	本町地区生活排水流末改修工事	1,500	L=15m RC管 450
	鬼脇漁港排水新設工事	600	L=23m RC管 450
	鬼脇市街地側溝維持補修工事	2,000	U型溝満蓋入替L=2,550m
	鬼脇市街9号線改良工事	4,800	w=4.0m L=100m 箱型管渠300 L=75m
	町道舗装補修工事	3,300	舗装工A=1,500㎡
	町道側溝改修工事	2,800	鬼脇地区 L=30m 篤泊地区 L=14m
	特別養護老人ホーム道路新設工事	4,500	w=7.5m 延長L=12m
	港湾整備事業負担金	257,600	
	コミュニティ広場整備工事	50,000	
	りっぶ館屋上防水工事	3,024	493㎡(渡り廊下含む)
	町営住宅屋根吹替工事	4,830	第二見晴ヶ丘団地 東富士見団地
	町営住宅外壁改修工事	7,815	東富士見団地 富士野団地 本泊団地
	町営住宅外灯補修工事	1,518	富士野団地外5本
	第二清川団地町営住宅建設工事	87,362	本体工事 82,800 設計管理 2,699
	飛行場標識補修工事	479	
	荷さばき所床補修工事	2,600	



トロマナイ川床固工1基、護床工2箇所、二股沢川前庭工1箇所、橋梁1箇所、宗谷森林管理署関係では、アフトロマナイ川床固工1基、法面緑化工0.3ha、鬼脇地区森林整備事業として下刈・植林3箇所<sup>38.8</sup>ha、姫沼地区2.5ha、宗谷支庁林務課では、復旧治山事業としてオサツナイ沢川谷止工1基、北ニチンドマリ沢川護岸工・法枠工・植栽工190m、小規模治山事業でヤマナイ沢土砂運搬排土、野中地区保安林改良5ha、鬼脇地区保育事業下刈・枝落し31.1ha、道々の整備では、石崎地区本工事80mと用地家屋補償、鯉泊地区は測量試験と用地家屋補償、野中地区では測量試験、雄忠志内地区では本工事300mと測量試験・用地家屋補償、湾内ロックシェッド海岸擁壁工80m、富士野地区防雪柵工90m、旭浜地区端末防護工11m、鬼脇道立診療所前バス停車滞新設工事、落石防護柵補修及びオーバレイ工事などが予定されており、現時点ではこれらの事業費を個々に提示することは出来ませんが、十三年度ゼロ国債等を含めた事業費総額では一、四八〇、〇〇〇千円となっており、前年度に劣らぬ事業量となっております。

一方、本年度の町の予算総額は四、二六七、〇〇〇千円で前年対比<sup>5</sup>2.5%の一〇、七〇〇千円が減額となっております。これは地方交付税の減額等により超緊縮型の予算編成を余儀なくされ、事業費を確保するために物件費は5%カットして五九五、三二九千円、維持補修費については除雪対策費を年間分計上したため三、五二七千円増の八二、二二〇千円を計上しております。普通建設事業については、これまで町議会及び自治会等の町民ニーズを踏まえ、きめ細かい事業を網羅して予算化したしましたが、大型の事業が終了したこともあり、対前年比七四、七一一千円減の六九九、三六二千円、予算全体の16.4%を占める建設事業費を計上して町内各産業の活性化を図ろうとしてお

ります。

### 第三

## 『天与の水と温泉』を生かした生活環境の整備

利尻島の財産である利尻富士の融雪水が、永年の流麗の旅を続けながら湧き出している名水「甘露泉水」と、神々しいほどの輝きを放つ自然の中に、豊かに湧き出る「利尻富士温泉」まさに天が与えてくれたこの豊かな自然の恵みを最大限生かしながら、生活環境を整備するための財産として生かさなければならぬと考えますが、これまでも豊かで優れた自然の景観と調和したゆとりある快適な生活を営めるよう、積極的に取り進めてきたことはご承知のとおりであります。

この水と温泉を活用した「アメニティパーク構想」は後程ご説明申し上げますが、昨年まで道々沿いやそ菜ハウス跡地に、りしりひなげしやチューリップ、桜の植栽などを各種団体のご協力を得ながら実施し、道行く人々にはもちろん、利尻に花を求めて来る観光客にも好評を得ましたけれども、今年度は地域住民のコミュニケーションを高めるために、町民の協力を得ながら公共施設や道端にプランターを設置すべく、フラワーガーデン推進費を予算計上しております。これが数年後には地域コミュニティとしても生かされ、地域住民の心に安らぎを与え観光振興にも役立つものと確信しているところであります。

給を因るため水源池や配水池等の整備維持管理を継続的に行っておりますが、今年度は昨年度からの継続事業として、北部簡易水道の水源池からの導水管布設工事940mを四一、〇三一千円で実施し、また、施設の維持補修を行いながら下水道整備に伴うトイレの水洗化や夏期間の観光客の入込みによる水道使用量の増加に万全な対策を講じます。

下水道整備については、平成十五年四月の供用開始に向け順調に工事が進んでおりますが、今年度は管渠工事二、三〇〇mで二三〇、〇〇〇千円、代行事業の下水浄化センターは事業費四七八、〇〇〇千円で町負担が一三三、四八〇千円をもって建築工事が完了し、水処理機械や電気工事等が実施されます。また、町単独で浄化センター外構工事を五、七〇〇千円で行います。

一連の事業が完成し、供用開始に向けた下水道条例・受益者負担金条例の整備、各種貸付制度や補助制度につきましても、十分に研究・検討して早い時期に議会の皆様にもご協議しながら、より利用を促進する効果的な制度としなければならぬと思いますし、巨額の設備投資をしている事業でもあり、多くの町民が有効に利用していただくためにも普及率向上のためのPRに努めて参ります。

なお、道々拡幅計画の関係で鴛泊処理区の中で一部地域（本町商店街・港町地区全域）が供用開始後も接続できない状況にあります。今後土木現業所や地域住民と十分な協議を重ねながら全体計画の早期完成を目指します。

清掃施設組合では平成12年度から2ヶ年で総事業費七七四、四八四千円をもってダイオキシン類対策のごみ焼却処理施設高度改造整備事業を進めてきましたがこのほど完成し通常の運転を開始しております。また、利尻島内の産業廃棄物につい



では昨年安定型埋立処分場を造成し、本年度から使用可能となります。

これにより国で定めたダイオキシン類等の排出基準を満たし、周辺住民や自然環境に及ぼす影響はないものと考えます。

さらに、平成五年から使用している最終埋立処分場は、残容量が一年ないし二年で許容限界と予想され早急に整備する必要性に迫られ、本年度から二ヶ年の継続事業で総面積三〇、〇〇〇㎡で埋立期間15年間を予定している埋立処分施設整備事業を八七八、九六二千円の事業費をもって進めますが、本年度はこのうち二二〇、〇七六千円の事業費を予算計上いたしました。しかし、その後北海道より十四年度事業費の増額が要望され、利尻町との協議の結果三七二、二四四千円で実施することとし、一五二、一六八千円増に伴う利尻富士町負担金四、九二九千円については補正予算で対応することとしております。

#### 第四 『豊かな心を育む人づく り』を目指した福祉と教育 の充実

まず、福祉と健康づくりの充実について申し上げます。

町内居住の三、三五六人の皆さんがまず健康でなければならぬことは申し述べるまでもありませんし、健康であつてこそ産業の振興が図られ、生産性が向上して地域経済が潤うことに継がります。

す。

また、町内の人口構成も少子高齢化が益々顕著に進み、行政には保健・医療・福祉の一層の充実が求められ、これまでも施策を講じて参りました。特に、特別養護老人ホーム等をはじめとする福祉施設の整備につきましては、町議会のご理解を得ながら積極的に進めて参りましたが、今後これら施設の利活用と共に支援組織の強化を図り、町民の目線に立った福祉の充実改善に努めることが、心豊かで、明るく安心して暮らせる健康社会を築くことができると考えます。これが実現のためには、何といたしても社会福祉協議会、保健福祉推進員、民生児童委員協議会、自治会、青年団体など関係機関の協力を得なければならず、社会福祉関係団体と連携を密にし、皆ボランティア・皆ヘルパーを基本理念に、町民の福祉に対する意識の啓発、ボランティア活動への積極的な参加をすすめて参ります。

また、高齢者の多くは住み慣れた家庭や地域で老後生活を送ることを願っていると思います。このため、在宅で必要なサービスの充実が不可欠であり、在宅介護を重視したサービスの水準を向上させ、安心して生活を送ることができる介護サービスを充実したいと考えます。

平成十二年度からスタートした介護保険制度は、第一期推進計画が本年で3年目を迎えますが、本町においての提供施設として特別養護老人ホーム、老人保健施設、デイサービスセンター、保健福祉センターがあります。

今年度保健福祉センターの事業としては、在宅での介護援助の相談や指導をする介護教室や、痴呆予防の訓練を行う痴呆予防教室、疾病等により身体機能障害となった者を対象とした機能回復と機能維持の訓練を行う機能訓練事業、社会福祉協議会や教育委員会と共同で行う生きがい学級を開

設しながら、健康相談、健康教育、料理教室、手作り教室、映画鑑賞、利尻島再発見鳥めぐりなどの事業を展開いたします。

介護サービスを受けるための認定者数も、保健師活動の中で個々の健康状態を見極めながら認定している関係もあり近年は増加傾向にあり、入所施設への待機者が多くなつて、希望通りに対応できないのが現状ですが、在宅サービスに対応して創意工夫を重ねながら課題解決に努力します。

介護サービス施設は、利用者に「安心と満足」の療養生活を提供するもので、日常生活の一つ一つの援助が介護サービスであることから、今年度は、秀峰園に介護支援専門員（ケアマネージャー）の配置、老健施設には看護職員の1名増員配置と介護支援専門員の配置、欠員介護職員の補充配置を行うとともに、備品整備（デジタルビデオカメラの購入）により継続性のある機能維持回復訓練の提供体制を整備し利用者の自立支援体制を整えます。

次に、健康づくりと予防対策のための保健業務について申し上げます。保健福祉センターに配置の保健師4名、看護師1名、補助員1名による活動成果が表れつつあり、1人あたりの医療費では減少傾向にあります。このため本年度は地域の方々の食生活指導を徹底させるため、栄養士1名を新たに採用してより充実した体制の下で、自分の健康は自分で守るという意識づくりのPRに努め、幅広く活発な保健事業を展開して参ります。

施設整備では十三年度事業で建設した介護保険事業の補完施設としての、グループリビング施設また、鬼脇福祉の家が完成し、先般鬼脇老人クラブ（潮流会）に引き継ぎを終了いたしました。この鬼脇福祉の家は地理的条件も良く、ステージ・カラオケや卓球台も設備しましたので、ボランティアの拠点や世代間交流の場としても大いに活





用できるものと期待しております。

町立篤泊診療所は、下野所長が2年目の勤務となり本町の生活にも慣れ、これまで以上に精力的な診療・治療を行っており、今年度は特に医療備品の購入がない関係もありますが、一般会計繰入金も昨年当初と比較すると十二、五五五千円の減額となっている状況にあり、健全運営が図られているものと考えています。

歯科診療については、13年度より実施した訪問診療が着実に実績を残している外、今年度も万全の体制で診療業務の充実を図ります。

本年度は、介護保険事業の保険料や給付費用額の見直し作業が4月から始まり、平成十五年度から新しい保険料が設定されます。また、今国会に提出される医療制度改革法案の実施に伴う、老人保険加入者の自己負担増とともに、特別会計への影響についても避けて通れない問題であります。厳しい財政状況の中にあっても関連会計への繰入金や、一部事務組合の負担金も十分に精査しながら、「優しさどぬくもりのある地域社会」を築きあげるために、積極的に対処していかねばならないものと思っております。

次に、教育行政については、後程白坂教育長から述べられますが、学校教育、幼稚園教育、生涯学習、社会教育、スポーツ、文化の充実・振興について、教育委員会の方針を積極的に取り入れながら、教育行政と一体になって推進して参りたいと存じます。

第五

『現有財産』を有効に活用  
したまちづくり

本町には、豊富な自然景観と観光資源を有し、それらを活用してより豊かな生活や産業を目指し、さまざまな施策を講じてきました。これらの財産は地元住民の憩いの場と交流、スポーツとレクリエーション、歴史と文化活動、また都会から訪れる観光客の「癒し」の地として愛され、親しまれているのも現実です。

これら誇るべき自然の資産を後生に残すためにも、自然環境にマッチした施設整備をしなければならぬと考えます。このため、社会的な潮流と住民のニーズを勘案し、自然環境の保全、地域コミュニティと生涯学習の融合等を考慮しながら、今年度はふれあいランドの一角を核とした「アメニティパーク」プランを作成することにいたしました。

この「アメニティ」とは、生活環境を構成する自然や施設、歴史的、文化的な伝統などお互いに他を生かし合うように、バランスを保ちながら人との間に調和のとれた快適な環境ということですが、これらの目的をもつて、温泉を活用したスポーツ・レクリエーション施設とリハビリ施設、キャンプ場、オートキャンプ場、簡易宿泊施設（ペン）など、4haの敷地面積を整備して、地域住民はもとより観光客のニーズにも対応しようとするものであります。これが、策定業務委託料として三、〇〇〇千円を予算計上いたしました。

さらに、現有財産や遊休財産の発掘と活用については、今年度、町内全地区の地域懇談会を開催すべく所要の経費を予算計上しておりますので、庁内で検討することはもちろん、地域の方々の意見もいろいろ拝聴しながら有効活用を図ります。

また、篤泊市街地の道々拡幅については、このたび期成会が設立されましたので、篤泊商店街の整備と併せて二一世紀のまちづくりをも視野に入れ、低迷している商店会の活性化と水産、観光、

商工の起爆剤となるよう、早期着手に向け関係機関へ強く要望して参りたいと考えております。

以上、施策の5項目の要点について申し述べましたが、これら施策を展開するための財政運営について申し上げます。

平成十四年度の予算編成にあたっては、平成十二年国勢調査人口の減少と国と地方の責任分担の明確化による地方財政対策の見直等で、普通地方交付税の大幅な減額（平成十二年交付額二、三一一、七三六千円、十三年交付額二、一一一、九九〇千円、十四年度当初予算計上額一、九八〇、〇〇〇千円）、十二年度対比三三三、七三六千円、十三年度対比一四一、九九〇千円減少）になります。さらに景気低迷や漁業不振による町税の減収等の中で歳入不足は深刻で、一段と厳しい財政運営を強いられるところではありますが、多種多様な行政需要を実施するためには、財源の確保と歳出の徹底的な見直しと効率化を図りながら予算編成にあたりました。

しかし、町債残高を見ましても、平成十三年度末で一般会計八、〇九八、六四四千円、簡易水道、港湾、下水道、介護サービス各特別会計で一、三一七、四九一、四一六、一三五千円の巨額に達しております。これが下水道事業の平年度償還額になると益々財政の硬直化が懸念されます。

このため、4年間に亘り町議会のご理解を得て利率の高い町債の繰上げ償還を行った結果、起債制限比率は3ヶ年平均で14.8%と15%を割ることが出来ました。また、財政の健全化を図るためには二、三年間は適正規模の予算編成をせざるを得ず、今年度は物件費の5%削減をはじめ徹底した見直しを行い、さらに人件費にも手を加えなければならぬ状況となり、当分の間、特別職の給料月額をそれぞれ二〇千円減、職員においては管理職手当



1%カット、特勤勤務手当1%カット、養護業務職員に10%支給している特殊勤務手当を2%づつカットし5年間で廃止、時間外勤務手当も総枠を1%カットし合わせて一三、九〇〇千円の財源を確保することとし、これら給与条例の一部改正案を提案していることをご理解賜りたいと存じます。

次に本町が抱える特殊財政需要について説明いたします。

本町は一般会計のほか9本の特別会計で運営しておりますが、本来であれば特別会計は独立採算制を原則として運営しなければならぬところ、本町は、受益者負担も考慮しながら一般会計で補填しており、本年度の繰出金の総額は三四三、五七八千円と多額になっております。

また、一部事務組合にあつては国保中央病院に産婦人科・訪問看護・人工透析の負担も加えて五六、〇〇〇千円、消防事務組合は本部・支署合わせて二一〇、〇九八千円、学校給食組合四七、九〇三千円、清掃施設組合二一七、二七一十千円、と合計で五三一、二七二千円の予算化を行い、各組合の所要経費を全額見込んでいるところがあります。

この結果、一般会計歳入歳出の総額は四、二六七、〇〇〇千円となり、不足財源については財政調整基金から三〇、〇〇〇千円、減債基金から二〇六、七一三三千円など基金を取崩して歳出との均衡を図ったところがあります。

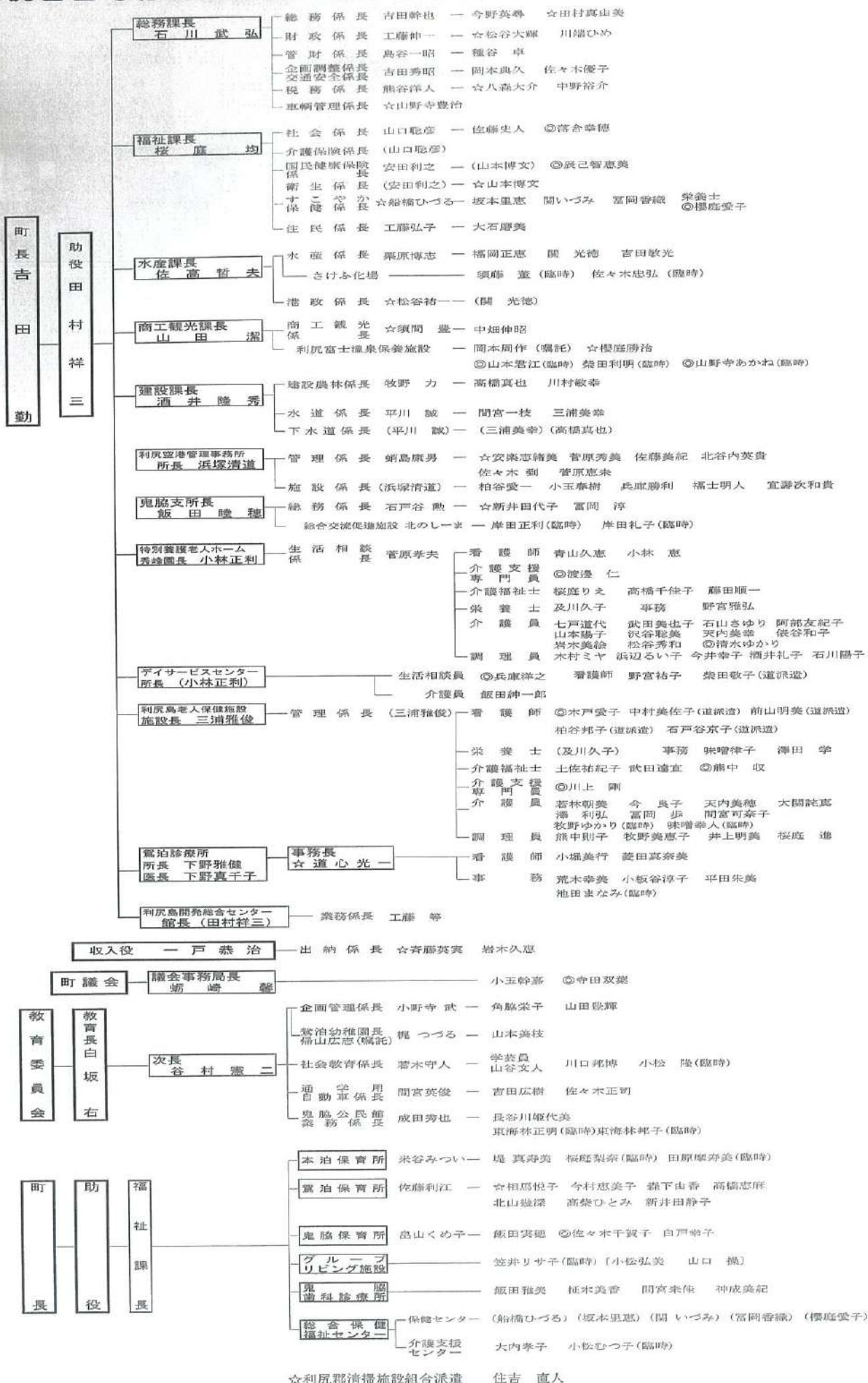
終りになりましたが、行政サービスの向上と職員の服務規律の厳守に

単位：千円

費目	事業名	事業費	内容
<b>総務費</b>			
	地籍概況調査業務委託料	3,950	
	アメニティパークプラン策定業務委託料	3,000	
	財務会計システム整備費	3,389	
	住民基本台帳ネットワークシステム整備費	3,100	
<b>民生費</b>			
	ふじの荘解体工事	2,000	
<b>衛生費</b>			
	鷺泊葬苑化粧扉取替工事	1,229	化粧扉・ポンプユニット取替修理
	鷺泊葬苑火葬炉補修工事	4,431	再燃焼路耐火物積替・排気筒耐火物積替
<b>消防費</b>			
	防災無線施設屋外局増設工事	3,497	増設 1基 富士野
<b>簡易水道特別会計</b>			
	道々改良工事に伴う配水管移設工事	3,454	湾内地区 L=118m
	〃	7,300	雄忠志内地区 L=365m
	野塚橋水管取替工事	3,500	湾内住宅前 L=19.7m
	湾内橋水管取替工事	3,946	湾内郷沼 L=14.9m
	北部簡易水道導水管布設工事	48,151	
	北部簡易水道導水管布設附帯工事	900	
<b>港湾整備特別会計</b>			
	フェリーターミナル外壁等防水工事	830	ロビー等外壁4ヶ所 Fix防水工事
	フェリーターミナルプロパン庫ドア修繕工事	345	ドア部分取り替え
<b>下水道事業特別会計</b>			
	特定環境保全公共下水道管渠新設工事	230,000	
	過疎下水道知事代行事業負担金	123,480	
	鷺泊浄化センター外構整備工事	5,700	
<b>介護サービス特別会計</b>			
	特別養護老人ホームナースコールシステム設置工事	1,750	
	デイサービスセンター車庫新築工事	3,400	51.03㎡
<b>清掃施設組合</b>			
	埋立処分場建設事業	106,144	総面積30,000㎡、埋立面積16,500
	浸出水処理施設建設事業	73,038	処理能力 35t/日
	埋立処分地施設建設施設設計委託料	33,600	
	埋立処分地施設建設施設管理委託料	2,478	
	埋立処分地施設建設用地購入費	4,816	48,158㎡
	塵芥処理場破砕機整外各補修事業	10,615	
	し尿処理施設各種補修事業	10,419	
<b>消防事務組合(支署)</b>			
	消防団活性化総合整備事業	4,934	ホース、小型ポンプ中継弁、空気呼吸器ほか
	水槽付消防ポンプ自動車整備事業	58,478	
<b>学校給食組合</b>			
	共同調理場改築基本計画・基本設計委託料	4,862	

ついて申し上げます。  
 役場庁舎を訪れる町民の皆さんには常に親切、丁寧、スピーディーな対応に心がけて行政サービスに努め、庁舎内外を問わず、礼儀正しく挨拶を励行し、町民の範となるよう心がけ、誰もが出入りしやすい庁舎、施設になるよう職員の指導を徹底します。  
 また、民間との賃金格差の是正や景気低迷によるベースアップも望めないなかで、人件費カットを断行し、さらに、福祉課、建設課、老人保健施設職員の削減、退職に伴う職員の補充も最小限に抑えるなど、法令等による技術者や一部事務組合の

増員も含めて4増、5減を実施することにいたしました。  
 これが職員にとっては事務執行には厳しい状況にありますが、冒頭で述べました「我町の行財政構造の検証」を推し進め、現在の苦境の時代を乗り越えるため創意、工夫を重ねながら職員の資質の向上を図り、地方公務員としての自覚、全体の奉仕者として与えられた職務に誠実を旨として、厳正に身を持つよう努めて参ります。  
 以上申し上げ、町議会議員の皆様そして町民皆様の一層のご理解とご指導、ご協力をお願い申し上げます。



## 地域に根ざした教育行政の推進



### 平成14年度 教育行政執行方針

利尻富士町教育長 白坂 右

平成14年第一回定例町議会の開会にあたりまして、利尻富士町教育委員会が所管いたします教育行政の執行についてその方針を申し上げますので、町議会の皆様をはじめ町民各位のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、国際的には米国内で中枢同時テロ事件が発生するなど世界を震撼させる事件が起き、その影響は今も続いておりますが、その一方で日本プロ野球選手イチローがアメリカ大リーグにおいてMVPに選出されるなどスポーツにおいては明るいニュースもあつた年でもありました。

国内においては、打続く経済不況の中で金融機関の相次ぐ破たんがあるなど経済面においてはなかなか明るい見通しが立たない状態です。

また、子どもを取りまく環境も厳しい中で、大阪池田市において起きた児童殺傷事件は、8

人もの児童が命を失うなど凄惨な事件であり誠に憂慮に堪えないところであります。

利尻富士町においては幸いにしてこのような事件は起きてはおりませんが、児童・生徒の安全や学校の安全にも対処、対応しなければならぬと考えております。

今、政府においては様々な分野にわたって「聖域なき構造改革」を進めておりますが、文部科学省が発足して丁度1年になり、「人材、教育、文化大国」の実現にむけて教育改革の推進のため、教育振興基本計画の策定と教育基本法のあり方について中央教育審議会に諮問しております。

平成14年4月からは、いよいよ完全学校週5日制がスタートする事になり、小中学校における新学習指導要領も実施となるなど、学校・地域・家庭の連携が益々重要となつてきており、町行政とも密接な連携のもとに子どもたちが豊かな人間性を育んでいく事ができるよう、一層の努力をいたしますので今後ともご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 1. 学校教育

今年4月から完全学校週5日制が実施される事になりますが、平成12年度から各学校において移行期間がありそれぞれ取り組まれてきている訳ですが、これに伴い、全国の小中学校で新しい学習指導要領が全面实施されます。新しい学習指導要領は、基礎・基本を確実に身に付け、

それを基に自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動し、よりよく問題を解決する能力や豊かな人間性、健康と体力など「生きる力」を基本的なねらいとしています。

教育改革においても「心の教育」の充実と「確かな学力」の向上が特に重要なポイントとなっております。

新しい世紀を迎えて様々な面でこれまで以上に激しい変化に直面する事になると予想されますが、そのような中でこれからの社会を担う児童生徒が主体的に創造的に生きていくため、一人一人の児童生徒に「確かな学力」を身に付けさせる事が重要であると考えます。

新しい学習指導要領では、教育内容の厳選を図った上で、繰返し指導や体験的、問題解決的な学習などのきめ細かな教育活動を展開することによってそのねらいを実現しようとしているところです。

学校教育においては、選択学習の幅を拡大して一人一人の個性や能力、希望に応じた学習が大幅にできるようになっています。

さらに、自ら学び考える力、学び方やものの考え方、問題の解決や探求に主体的に創造的に取り組む態度などをねらいとして、総合的な学習の時間も設けているところです。

新しい学習指導要領のねらいとする「確かな学力」の向上のために、指導にあたっての重点等を文部科学省で明らかにしておりますので5つの方策を次に示しました。

1 きめ細かな指導で、基礎・基本や自ら学び自ら考える力を身に付ける少人数授業・習熟度別指導など、個に応じたきめ細かな指導の実施を推進し、基礎・基本の確実な定着や自ら学び自ら考える力の育成を図る。

2 発展的な学習で、一人一人の個性等に応じて子どもの力をより伸ばす学習指導要領は最低基準であり、理解の進んでいる子どもは、発展的な学習で力をより伸ばす

3 学ぶことの楽しさを体験させ、学習意欲を高める総合的な学習の時間などを通じ、子どもたちが学ぶ楽しさを実感できる学校づくりを進め、将来、子どもたちが新たな課題に創造的に取り組む力と意欲を身に付ける。

4 学びの機会を充実し、学ぶ習慣を身に付ける放課後の時間などを活用した補充的な学習や朝の読書などを推奨・支援するとともに、適切な宿題や課題など家庭における学習の充実を図ることにより、子どもたちが学ぶ習慣を身に付ける。

5 確かな学力の向上のための特色ある学校づくりを推進する学力向上フロンティア事業などにより、確かな学力の向上のための特色ある学校づくりを推進し、その成果を適切に評価する。

以上が文部科学省が示した方策ですが、これらを充分理解した上で、教育においては、子どもたちに豊かな心を育み、培った自らの能力を最大限に発揮させるよう自己実現を図り、人間相互や個人と社会との望ましいかわり方について体得させていく事が重要であり、その営みはひとり学校教育のみならず、家庭・学校・地域社会がその役割を果たしつつ、互いに連携協力して子どもたちの人間形成を目指す取組みが大切であると考えます。

こうした考え方に立つて豊かな心を育てる教育の推進のため本年4月からスタートする完全学校週5日制のもとで、学校教育と社会教育が一体となって子どもを育むという考え方を町内において一層進め、ボランティア活動や自然体験活動などを充実するとともに放課後や週末における活動の機会を充実させたいと思います。時代の進展に対応した教育の推進については、急速に進展する国際化、情報化に柔軟に対応できる人材を養うことは、未来を切り拓いていく子どもたちのために遅らせる事のできない重要な事であり、引き続き本年も中学生国際事業を実施するとともに、情報化等のため教育用コンピュータについてソフト購入などで更に充実させたいと考えて関連する予算の計上も行っていきます。

創造性や豊かな心を育成させる教育については、子どもたち一人一人の個性や能力を一層伸ばすことが重要とされており、そのためには今、あらためて「生きる力」の育成など目指す新学習指導要領の円滑な実施を行うよう指導するとともに基礎・基本の確実な定着を図るため、きめ細かな指導を行うなど指導方法の工夫改善についても協議を進めたいと思います。

学校教育全般を通して言えることは、自らの

判断と責任において地域に合った教育を創り上げていくことが求められており、学校・教育委員会・家庭・地域が常に子どもたちの成長、発展を願い地域に根ざした教育行政を進める事が肝要であって、様々な可能性を持っている子どもたちの未来への光が一つ一つ輝くように地域社会全体が連携し合って進めるよう努力します。次に、学校教育に関して主な事業を申し述べさせていただきます。

学校教育関係施設整備事業の主なものとして、利尻小学校校舎塗装工事については六三〇千円の事業費で特別教室の屋根塗装及び内部塗装、同じく利尻小学校屋外排水改修工事を三一五千円で、鴛泊中学校給油配管改修工事を三一五千円で予算計上しております。

今年で第7回目となる中学生の国際交流事業はサハリンとの交流であり、今までの交流の状況も人気が高い関係もあり、今年も14名分二、七五八千円計上しております。

特色ある教育用教材整備では、鼓笛用楽器購入費として四五七千円の予算計上を行いました。この他に、小中学校用各種教材の購入には四、七二二千円を予算計上しております。



## 2. 幼稚園教育について

完全週5日制となることは、小中学校と同じですが、幼児教育は一人一人が遊びや体験を通して自発的に主体的に環境にかかわり様々な体験をする事によって、「生きる力」の基礎である「心情、態度、意欲」などを得る時期でもあります。

今までは家庭という限られた人間関係から、幼稚園という集団生活の場において、また保育所とは違った経験をすることで更に「生活の場、他の人とのかわり、興味、関心」などが広がり、それまでの依存から自立へと向かう時期でもあります。

幼児教育では、幼児が興味や関心を持って身近な環境にもかわりながら活動を展開し、充実感や満足感が味わえるような体験が必要であり重視されなければなりません。

そのためには、教師の果たす役割が極めて重要になります。教師は、子どもたちの発達の過程を見据えた「ねらい」や「内容」に基づいて計画的な環境構成に努めなければなりません。

町内においても核家族化による親の育児不安や少子化による幼児同士のかわりの減少、自然とのふれあいはもとより直接体験の不足など、幼児を取りまく環境は大きく変わってきており、そうした意味合いでは、幼児期にふさわしい生活を体験できる場としての幼稚園が担うべき役割は一層重要となってきました。

鴛泊幼稚園では、園の教育目標である「生きる力」を持った子どもたちを育てるために更に一人一人に目を向けた教育と家庭や地域との連

携を積極的に行っていきたいと考えます。

### 1. 地域との連携

- ・ 小学校との連携
- ・ 合同授業や行事の開催(遠足・プール保育)
- ・ 幼小交流会(公開授業・意見交換)
- ・ 地域との連携
- ・ 地域行事への参加
- ・ 職場訪問

### 2. 絵本を通しての活動

毎日の読み聞かせや絵本コーナーの整備充実

### 3. 園児の安全確保

- ・ 最近の社会情勢から園の安全確保についての方策の検討
- ・ 父母、地域との協体制づくり
- ・ 園内の安全対策

以上の内容をもって鴛泊幼稚園の教育目標である「生きる力」を持った子どもの育成を目指したいと思えます。

## 3. 生涯学習について

今、国際化、情報化、少子・高齢化など社会の変化に的確に対応するため、経済、財政、行政など様々な分野において改革が進められています。

それは、新しい時代に踏み出した歩みを、よ

り力強く確かなものにすると同時に、変化を先取りする積極果敢な取組みでもあります。

創造性に富み、主体的に生きていくことのできる個性豊かな人材を育成していく事は、世紀を超えた教育の目標であるとともに、自主、自律を支える知恵や力になっていくものと考えられます。

このため、次代を担う子どもたちの育成に向け、自然や文化、地域の特徴を生かした多様な学習機会の提供や、生涯にわたって学ぶことのできる環境の整備など地域全体として進めなければならぬと考えます。

利尻富士町生涯学習推進計画は、5回の策定委員会を経て平成13年3月21日答申されたもので基本構想と基本計画により構成されており、計画は平成13年度から平成22年度までの10ヶ年の計画となっております。

急激な社会の変化に対応する力を育成する総合的な生涯学習の推進が必要であるとの事から、従来以上に地域のニーズをより的確に捉えて、生きがいをもって充実した人生を送る事ができるよう様々な学習や経験、交流を通じて人格の完成に向かって人生を深めていく事が、自己の向上や自己実現につながるものと考えます。

今後、活力ある社会を築いていくため、町民が生涯にわたって学習しそれを適切に評価するような社会的意識の形成を進めるとともに、学校教育の抱える諸問題の解決を図るうえにも家庭教育、学校教育、社会教育などがお互いに見直しを図り、教育体系の再編を進めていく事が望まれております。

利尻富士町生涯学習推進計画のもとに、学校教育関係委員会や団体等と更なる連携を深めながら生涯学習推進のため努力する所存であります。



りますので、一層のご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

#### 4. 社会教育、文化、スポーツについて

本町は高齢化・少子化・過疎化の波が顕著に現れておりますが、人は生涯にわたって学び続け充実した人生にするためにも、あらゆる機会を通じて多様化する社会情勢に対応するため努力を続けなければなりません。

益々進歩する科学技術や国際情勢化の進展など急速な変化が進む現代社会において常に新しいものにも目を向け、自らを高め生き生きと暮らすことができるような地域の形成が必要であり、人々の学習ニーズに応えるために適切な学習機会を提供するとともに、現有する各種施設を利用して各種事業を展開して地域の方々が参加できるような事業を推進します。

各種事業の展開のためには、現在登録されている人材バンクの方々に協力していただきながら、社会教育、文化、スポーツ団体の各種講座・教室等へ講師として派遣し、それぞれの活動が一層充実したものになるよう配慮します。

図書の関係については、余暇を利用しての読書に親しむ人のためにも必要なものであり、鬼脇公民館においても教育委員会図書室においても貸出しもしております。

現在までの図書冊数は鬼脇公民館では九、二五八冊、教育委員会図書室には四、五五四冊ありますが、本年は更に充実させるため鬼脇公民館には二〇〇千円の予算で図書を購入いたしま

す。なお、利用しやすいように図書目録の整理も考えます。

文化、スポーツ関連については、これまで活動拠点としてスポーツ施設はパークゴルフ場をはじめプール、スキー場、剣道場等の整備を行ってきており、文化活動施設としては、りつぷ館、カルチャーセンター、総合交流促進施設(北のしーま)、公民館等整備を進めてきました。これからは、これらの施設を有効に活用するため文化団体や各種のスポーツ団体と協議しながら各種イベントの開催・支援について推進していかなければなりません。

このため今年度においても文化団体及び体育団体への助成を行うほか、四〇〇千円の事業費でパフファミリーコンサートの開催、六〇〇千円で水泳教室の開催、三〇〇千円の事業費でさわやかマラソンの開催助成も行います。

各種の事業等の開催のためには、指導者の養成も欠かすことができませんので、新たな人材確保についても各関連団体と協議をしながら進めて参りたいと考えます。

以上、平成14年度の教育行政の執行についてその方針を申し上げますが、今年度は学校の週5日制が実施される年にあたり、学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちの豊かな人間性や自ら学び考える力などの「生きる力」を育むことのためにも、一層各機関や地域との連携を密にして学校教育、社会教育、スポーツ、文化等の更なる振興のため教育行政を進めて参りますので、今後ともよろしくご指導いただきますようお願い申し上げます。

単位：千円

費目	事業名	事業費	内容
教育費			
	利尻小学校校舎塗装工事	630	屋根・廊下壁塗装
	利尻小学校屋外排水改修工事	315	
	旧雄志内小学校校舎防水改修工事	210	
	旧雄志内小学校校舎特別教室解体工事	1,500	
	校舎補修工事	1,785	各小学校 外壁及び内装補修
	教職員住宅補修工事	1,365	
	霧泊中学校給油配管改修工事	315	
	校舎補修工事	1,155	各中学校 外壁及び内装補修
	教職員住宅補修工事	840	
	教職員住宅外灯設置工事	158	鬼中裏3灯
	郷土資料館外壁等改修工事	2,222	外壁・展示室改修

こんにちはは保健師です

減インスリンダイエット

中高年層になると、高脂血症や狭心症・心筋梗塞・糖尿病等の内科的な病気や膝の変形症で痛みがあり、病院で治療を受けている方が急激する傾向にあります。

これらの病気は、肥満の合併症として発症していることが多いため、医師に減量するように言われ、「食事の量を少なくしているが全く痩せない・・・」とうしたら痩せられるのか教えて欲しい」という質問が各地区の健康相談等の場でよく聞かれます。

しかし、その減量方法の大半が食事の量を少なくし、肉や脂肪も控えているという答えが返ってきます。またさらに聞くと食事量は減らしているが、お菓子や果物は必要以上に摂り、料理の味付けは砂糖を欠かさないとという方が多く、効果的な減量になっていないことがわかりました。そこで、今、是非試してみたい方法として、「減インスリンダイエット」です。

この方法は、肥満大国であるアメリカの心臓病専門医が開発した方法で、体脂肪の主な原料が血液中のブドウ糖(糖質)で、食事ででんぷん類や砂糖等の炭水化物を食べると小腸で分解されブドウ糖となり急激に血糖値が上昇します。すると臓腑から

インスリンというホルモンが分泌し、肝臓や筋肉に予備のエネルギーとして蓄えられ、余りは脂肪細胞(皮下脂肪や内臓)に送り込んで脂肪に変えて蓄積していきます。インスリンが分泌されている間はほとんど脂肪が作られ蓄積されてしまうので、「太るホルモン」呼ばれています。とすれば、インスリンを過剰に分泌させないような食事をすれば、肥満の解消につながるはずですが、要するに血糖値を急激に上昇させる糖質を多く含む炭水化物食品(米飯・パン・麺類・砂糖等)を控えることが基本で、肉・魚・乳製品の制限はしません。カロリーも気にしないでよく腹持ちのいい食品を充分摂取する事ができます。

特に、膝の変形性関節症や心臓疾患等で医師から痩せるように指示されている方、又食事や運動に気を付けても痩せないという方、お気軽に保健センター(2・23320)までお問い合わせください。

第1段階の献立例

( )内が炭水化物量

その①

ご飯なしの和食で、各食事の炭水化物を15g以内におさえる

朝食：温泉卵(1.2g)、焼サケ(0.1g)、ホウレンソウのおひたし(3.2g)、キュウリのぬか漬(1.3g)、豆腐とワカメのみそ汁(2.4g)、プレーンヨーグルト100g(5.0g)……13.2g  
 昼食：鶏肉の南蛮漬けサラダ(2.0g)、マグロの納豆あえ(5.4g)、大根とベーコンの和風スープ(5.7g)、卵豆腐(市販品・0.2g)……13.3g  
 夕食：カジキマグロのユズ風味ステーキ・サヤインゲンのソテー添え(2.4g)、牛肉のたたき(2.3g)、セロリと松の実のサラダ(4.9g)、ソーセージとレタスのスープ(2.5g)……12.1g  
 炭水化物合計：38.6g

その②

パンなしの洋食で、各食事の炭水化物を15g以内におさえる

朝食：厚揚げとベーコンのいり煮(5.0g)、ソーセージとキノコの煮込み(4.5g)、牛乳150ml(7.2g)……16.7g  
 昼食：白身魚のベーコンチーズソース(2.3g)、ブロッコリーサラダ(3.6g)、ゆで卵(0.5g)、プレーンヨーグルト100g(5.0g)……11.4g  
 夕食：子牛のモッツァレラチーズ焼き・キノコクリームソース(5.2g)、トマトのグラタン風(卵・マヨネーズ・粉チーズソース焼き)(2.1g)、コールスローサラダ(2.4g)、ワカメスープ(1.9g)……11.6g  
 炭水化物合計：39.7g

安心して食べられる炭水化物の少ない食品リスト

●肉・魚介類

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
牛・豚・鶏肉	100g	0~0.3g
魚(白身・赤身・青魚)	100g	0~0.3g
エビ・カニ	100g	0~0.3g
タコ	100g	0.1g
ツナ缶	80g(1缶)	0.1g
アサリ	100g	0.4g
ロースハム	50g(1パック)	0.6g
イカ	100g	1.3~1.5g

※加工品(味付け各語、練り物、佃煮など)以外はおおむね低炭水化物

●卵・乳製品

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
プロセスチーズ	25g(1個)	0.3g
卵	1個	0.5g
カッテージチーズ	30g	0.6g
プレーンヨーグルト	100g(1/2カップ)	5.0g
牛乳	200ml	9.6g

※牛乳は量に気をつけながら取る

●豆類

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
油揚げ	30g(1枚)	0.8g
凍り豆腐(乾)	16g(1枚)	0.8g
木綿豆腐	150g(1/2丁)	1.2g
大豆(ゆで)	65g(1/2カップ)	4.8g
納豆	50g(1パック)	4.9g
枝豆	ゆでて1/2カップ	5.2g

※納豆、豆腐は気をつけながら取る

●キノコ類

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
マッシュルーム	15g(1個)	0.3g
シイタケ(生)	10g(1個)	0.5g
マイタケ	50g	1.2g
シメジ	50g	1.9g

●海藻類

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
とろろでん	100g	0.7g
ワカメ(生)	20g	0.8g

●いも類

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
板こんにゃく	125g(1/2枚)	2.8g
シラタキ	100g(1/2玉)	2.9g

●野菜

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
レタス	大1枚	0.4g
セロリ	10cm	0.6g
アスパラガス	1本	0.7g
カブ	1個	1.0g
大根	1cm	1.0g
モヤシ	1カップ	1.2g
カリフラワー	1/2カップ	1.3g
ピーマン	1個	1.3g
ネギ	10cm	1.5g
春菊	1/4束	1.6g
キュウリ	1本	1.6g
チンゲンサイ	1株	1.6g
ホウレンソウ	1/4束	1.8g
白菜	大1枚	1.9g
トマト	1個	2.0g
ブロッコリー	1/2カップ	2.0g
キャベツ	大1枚	2.5g
コマツナ	1/4束	2.6g

●調味料

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
塩		0g
マヨネーズ		0g
バター	10g	0.02g
酢	大さじ1	0.2g
フレンチドレッシング	大さじ1	0.9g
しょうゆ	大さじ1	1.3g

●果物

食品名	食事に使う目安量	炭水化物含有量
イチゴ	小5個	1.9g
桃	1/2個	7.4g
グレープフルーツ	1/2個	8.9g

※第1段階では果物は避けるほうが望ましい

橋本三四郎監修「パークタワー式カーボコントロールダイエット」より



川口 <sup>ひろたか</sup> 博高 くん

H13. 8. 21生

【両親】 邦博・千春

【住所】 鷺泊字栄町



みなさん、はじめまして ひろたかです。ぼく、寝返りはできないけど、お座りは完ペキ！大好きな事は温泉に入ることです。「なまら気持ちいいよ！」あと、カメラを向けられると、ついポーズをとってしまうんだよね。最近では歯が2本もはえて、早くさしみを食べたいです。こんな僕ですが、町で見かけたら遊んでね。

## バイビートーク

今月はかわいらしい5人の  
赤ちゃんが登場だよ!!

葛西 <sup>ふゆき</sup> 冬樹 くん

H13. 8. 29生

【両親】 春三・亜紀子

【住所】 鷺泊字雄忠志内



はじめまして、ふゆきです。みんなボクを見ると「髪の毛ない!」「頭さむそう…」と言うんだ。でも、よく見ると、ホワホワの湯気みたいな髪の毛がちゃんとはえているんだよ。ボクはお出かけが大好き。母ちゃんのメガネがお出かけの合図。嬉しくて、思わず笑っちゃうよ。こんなボクをどうぞよろしく!

間宮 <sup>あきな</sup> 秋名 ちゃん

H13. 9. 20生

【両親】 誠二・由紀子

【住所】 鬼脇字清川



はじめまして、あきなです。私にはお姉ちゃんとお兄ちゃんがいて二人にかわいがってもらっています。寝返りしてどこでも転がっていくのでお母さんをこまらせています。今「はいはい」の練習中です。早く暖かくなって外を散歩したいなあ。その時、見かけたら声をかけて下さいね。

山本 <sup>ゆうが</sup> 悠雅 くん

H13. 10. 1生

【両親】 博文・こず恵

【住所】 鷺泊字栄町



はじめまして、ゆうがでっしゅ〜。僕はおしゃべりがだ〜いすき!いつも「う〜んう〜ん」って言うてるから、ママは「聞き上手ね!!」って言いましゅ。でもね、本当は話し掛けるんだけど。ほめられてるみたいだからま〜いっか。ああ早く皆さんとお話したいでしゅ。よろしくね!!

はじめまして。つばさです。私のお気に入り、お父さんに入れてもらうお風呂。暖かいお湯は気持ちいいし、手足バタバタして遊べるんだもん。そんなお風呂上りの一杯のジュースも大好きですぐにゴックン。飲みっぷりの良いのは、お父さんに似たのかも…。みなさんどうぞよろしくね。

三浦 つばさ ちゃん

H13. 11. 1生

【両親】 美幸・しのぶ

【住所】 鷺泊字栄町



## 保 健 日 程

(注) 保健日程は変更となる場合もありますので、日程が近づきましたら防災無線や広報(回覧)等でご確認ください。

月 日	内 容	地 区	場 所	時 間
4月18日	乳がん・子宮がん検診	鬼脇地区	地域青少年会館	
19	〃	鷺泊地区	保健センター	
22	やんちゃ広場	全	〃	10:00~11:30
23	学童麻疹予防接種	鬼脇地区	鬼脇診療所	
24	〃	鷺泊地区	鷺泊診療所	
25	健康相談	鬼脇地区	鬼脇漁組2階	10:00~12:00 13:00~14:00
〃	〃	鷺泊地区	役場1階ロビー	9:30~12:00
26	機能訓練	全	老人クラブ	13:30~14:30
30	健康相談	湾内	保健センター	10:00~14:30
30	結核検診	全	自治会館	13:30~14:30
5月7~10日	ボリオ予防接種	全	各地区	
8	機能訓練	全	鷺泊診療所	
9	〃	全	保健センター	10:00~14:30
10	乳児・2歳児健診	全	保健センター	受付10:00~
12	がん基本セット検診	鬼脇地区	地域青少年会館	
13~15	〃	鷺泊地区	保健センター	
17	健康相談	鷺泊地区	役場1階ロビー	9:30~12:00
20	小学生ツベルクリン反応検査	鷺泊地区	老人クラブ	13:30~14:30
22	小学生BCG接種	〃	〃	
23	健康相談	鬼脇地区	鬼脇漁組2階	10:00~12:00 13:00~14:00
24	機能訓練	全	保健センター	10:00~14:30
27	中学生ツベルクリン反応検査	鷺泊地区	鷺泊診療所	
28	小学生ツベルクリン反応検査	鬼脇地区	鬼脇診療所	
29	中学生BCG接種	鷺泊地区	鷺泊診療所	
30	小学生BCG接種	鬼脇地区	鬼脇診療所	
〃	やんちゃ広場	全	保健センター	10:00~11:30
6月3日	健康相談	南浜	自治会館	13:30~14:30
4	〃	野中	〃	
6	〃	沼浦	〃	
7	機能訓練	全	保健センター	10:00~14:30
10	乳幼児ツベルクリン反応検査	全	鷺泊診療所	
〃	乳児・2歳児健診	全	保健センター	受付10:00~
12	乳幼児BCG接種	全	鷺泊診療所	
13	健康相談	清川	自治会館	13:30~14:30
14	〃	雄忠志内	〃	
17	股関節脱臼検診・産婦貧血検査	全	国保病院	受付13:00~
20	健康相談	鬼脇地区	鬼脇漁組2階	10:00~12:00 13:00~14:00
〃	〃	鷺泊地区	役場1階ロビー	9:30~12:00
21	〃	旭浜・石崎	老人クラブ	13:30~14:30
25	機能訓練(植心会)	全	各自治会館	13:30~14:30
27	1歳6カ月・3歳児健診	全	保健センター	受付13:30~

# まちの



# わ だ い



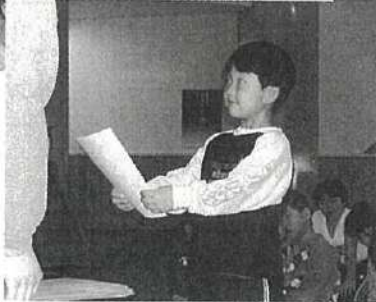
## 本泊小学校 「第111回卒業式」

Date:H14.3.23(Sat)



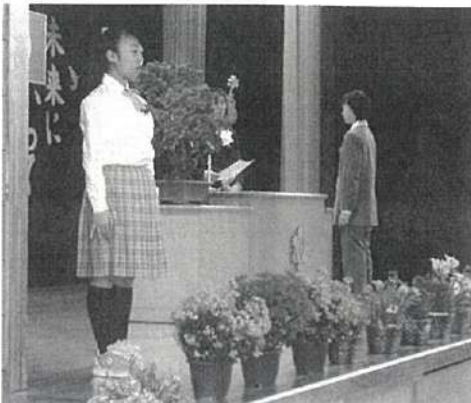
## 鬼脇保育所 「こぐまクラブ修了式」

Date:H14.3.14(Thu)



## 鷺泊小学校 「第108回卒業式」

Date:H14.3.22(fri)



※ このコーナーに掲載したいイベント・写真等ありましたら下記までお寄せください。  
利尻富士町役場総務課企画調整係 (TEL 2-1112) E-Mail kikaku@town.rishirifuji.hokkaido.jp

● 連載 ① ●

# わがまち タイムスリっぷ

利尻富士町には、文化財とよばれる財産が多く残されています。しかし、われわれの日常生活の中にあつて、それらはあまり意識されずにあるものです。文化財といふとなんだか古くて歴史があつて、堅いイメージがあるからかもしれませ

ん。  
では、そもそも文化財とはいつたい何なのでしょう。  
一般的には、神社や寺などの古い建物や仏像、絵などが思い浮かびますが、そのほか演劇や音楽、衣食住や年中行事などに関する風習、さらに地下に埋まっている遺跡なども含まれます。また、動物や植物などに代表される天然記念物もこの中に入ります。  
これらは、その価値や重要性によって、国・都道府

県・市町村という三つのランクに分けられ指定されます。わがまちにも昭和五十四年に指定された文化財が二十件ありますが、それらを実際に訪れたり見たりす

鬼脇村役場（大正末期～昭和初期）↓



—利尻島郷土資料館—



↑ 鬼脇村役場（大正11年）

法として、このコーナーを企画しました。  
今回取り上げるのは、おなじみの方も多いでしょう、鬼脇にある「利尻島郷土資料館」です。

います。  
建物は木造平家、寄棟屋根形式で、建物正面のやや左寄りに玄関のある「洋風庁舎」です。また、屋根の棟の両端には矛状の棟飾り、

る機会は少ないといえます。また、遺跡のように地下にあるものはなおさらでしょう。  
そのため、町民のみならず、まちにのこされている文化財や写真などのさまざまな情報を知る一つの方

大正二（一九一三）年に鬼脇村役場庁舎として建てられたこの建物は、昭和四十四（一九六九）年に鷺泊に建てられた新庁舎に取って替わられ、その後、同四十八年から郷土資料館として再利用され現在に至って

玄関の上には鬼板が飾られています。  
ここに載せた二枚の写真は、建築当初のもので、今と比べてどうでしょうか。来年には九十歳を迎えますが、百歳を超えてもなお、将来に受け継がれていく建

## わがまちタイムスリっぷ

今月号から新しい企画としてスタートしたこの『わがまちタイムスリっぷ』は、利尻富士町に残されている様々な歴史や文化、建物等をみなさんにご紹介していきます！

物でしょう。

今年、内部の展示内容についても見直しを図る予定です。

これからも順次この場を活用して、利尻富士町に眠っている資料を発掘し紹介していきたいと思ひます。ご意見やご要望、情報などありましたら左記まで。古い写真などもお寄せください。

教育委員会社会教育係

担当 山谷

電話 2-11370

善意ありがとうございます  
ございます

戸籍の窓口

★お誕生おめでとうございます★

氏名	月日	保護者	住所
七戸 美月	12.18	和美	鬼脇 脇
山田 剛士	12.25	利則	野塚 川
桜庭ももか	1.4	優士	清川 町
中川優希	1.14	智行	栄野 中
榎木 秀斗	1.30	秀人	野本 泊
蛸島菜奈子	2.6	直人	栄町 町
山村 朋実	2.15	覚	栄
門田ほのか	2.26	純	栄

☆ご結婚おめでとうございます☆

12.21	小向 秀樹	(栄 町)
	中里美奈子	(今金町)
1.18	前田 匡	(栄 町)
	福田 園江	(鬼脇 脇)
2.5	高橋 祐彦	(野中)
	畠山 理穂	(利尻町)
3.6	加賀谷光輝	(栄 町)
	柴田 弘美	(鬼脇 脇)

■おくやみ申し上げます■

氏名	月日	年齢	住所
村上 豊平	12.20	82歳	(野中)
菅原 英行	12.28	40歳	(鬼脇 脇)
須間イツ子	1.20	64歳	(富士岬)
入井 きわ	2.8	79歳	(雄忠志内)
小松 光雄	2.22	72歳	(栄 町)
山上 ミツ	3.3	73歳	(鬼脇 脇)
藤井 正保	3.7	90歳	(鬼脇 脇)
菅原 キサ	3.9	78歳	(湾内)

▽本町	▽本町	▽本町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽富士野	▽富士岬	▽富士岬	▽富士岬	▽富士岬	▽富士岬	▽本泊	▽本泊	▽ふじの荘へ		
福岡多津子	吉野製麺	吉田マサ子	神成 アイ	吉田喜美子	嶋田 アキ	荒関 照子	神成 一夫	吉田 久子	田沢 太門	吉田 恒子	小堀 妙静	津崎 サト	安達奈美子	室谷 キク	上野ミツエ	山野寺玲子	嶋中 敦子			
▽港町	▽本町	▽本町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽栄町	▽富士岬	▽本泊	▽秀峰園へ	▽山形県	▽栃木県	▽稚内市	▽稚内市	▽香形		
三浦 輝男	吉野 鉄雄	マシエントライマシ	高坂 敏夫	長森 正勝	木谷 豊治	佐藤 正勝	木戸 彰	大法寺 輝彦	阿部 洋一	大塚 明彦	小倉 明彦	工藤 孝秀	高橋 惣作	高橋 惣作	斉藤とし子	中座 シゲ	角田ケイ子	岩嶋キヨ子		
▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽二石	▽石崎	▽旭浜	▽旭浜	▽旭浜	▽鰍泊	▽雄忠志内	▽雄忠志内	▽野塚	▽湾内	▽湾内	▽湾内	▽湾内	▽湾内	▽港町	▽港町	
藤井孝二郎	寺島菓子店	山本 巨	川村 敏広	山本 繁美	野上 文三	飯澤 晋	田村 清美	田村 勝秀	吉田 秀雄	天内 進	高橋 幹雄	山上 一	菅原 キネ	菅原 キネ	高橋 秀昭	岩木留太郎	松谷金一郎	佐藤ミチエ	田代 健一	
▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇	▽鬼脇脇
鬼脇老人クラブ	鬼脇中央自治会婦人部	旭浜自治会婦人部	鴛泊食生活改善協議会	江別市 阿部 信悟	砂川市 榎引 義晴	札幌市 高橋 正美	札幌市 成田ユウ子	香形 渡辺商店	香形 佐野 徳一	野中 八森 光族	南浜 坂牛 勇一	南浜 高木 隆男	沼浦 工藤 静夫	金崎 常名 恒雄	金崎 佐藤 茂	鬼脇 今 洋子	鬼脇 川村松太郎	鬼脇 和田 昇	鬼脇 大島商店	
▽妙泰寺寒修行一同	▽利尻富士町民生委員	▽栄町 新田 悟	▽老人保健施設へ	▽大磯 秋元 進	▽大磯 平川 東八	▽大磯 一橋 肇	▽中座 長平	▽川村市三郎	▽池上満喜男	▽藤田 テイ	▽中瀬 芳雄	▽寺田 正	▽吉野製麺	▽川端 一彦	▽高橋 秀昭	▽浜辺 正毅	▽川村 正毅	▽川村 正毅	▽川村 正毅	▽川村 正毅

▽栄町 近江 一祝	▽社協活動として	▽栄町 小松 容子	▽福祉基金として	▽利尻町民生児童委員	▽利尻富士町民生委員	▽鴛泊食生活改善協議会	▽稚内市 三國百合子	▽稚内市 菅原 義光	▽仙法志 中川原智三	▽仙法志 中谷 貞治	▽香形 和島 正美	▽香形 海老名凌一	▽香形 蛸崎 勇夫	▽鬼脇脇 味噌 豊	▽鬼脇脇 佐野 育夫	▽鬼脇脇 川村 チセ	▽清川 浜辺 正毅	▽湾内 高橋 秀昭	▽本町 川端 一彦	▽本町 吉野製麺	▽栄町 寺田 芳雄	▽栄町 中瀬 正	▽栄町 藤田 テイ	▽栄町 池上満喜男	▽栄町 川村市三郎	▽大磯 一橋 肇	▽大磯 平川 東八	▽大磯 秋元 進	▽老人保健施設へ	▽栄町 新田 悟	▽利尻富士町民生委員	▽妙泰寺寒修行一同
-----------	----------	-----------	----------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	----------	----------	----------	------------	-----------

編集後記

例年になく過ごしやすかった冬もあっという間に過ぎ、もう町でも観光客の姿があちこちで見られるようになりましたね。小さな背中に大きなランドセルを背負った新入学生の元気いっばいに登校する姿が春の訪れを感じさせます。  
係では広報に関するご質問・ご感想・アイデア等お待ちしております。どしどしお寄せください。

人口のうごき (平成18年3月末)

	男	女	計	世帯
鴛泊	1,080	1,182	2,262	906
鬼脇脇	505	550	1,055	511
計	1,585	1,732	3,317	1,417
昨年	△134	△186	△320	△8